

## □■養成所ニュースプラス第 38 号 2024□■

国家試験に挑戦した皆さん、お疲れ様でした。ほっとする間もなく日常に戻っているのではないのでしょうか。結果が出るまでのこの期間が実は長く、しんどく感じるものです。試験が終わるまで我慢してきたこともあると思います。暫くは、ご自身の体や気持ちをほぐしてあげてください。

昨日は、北陸地方と関東地方で春一番が観測されたそうです。皆さんの春も一歩ずつ近づいています。

## ■Yoseijo Info . . . . .

- ・【重要】令和6年能登半島地震に被災された受講生の皆様へ

大変な状況と存じます。まずは日常を取り戻すことを最優先してください。連絡できる状況になり、今後の学習についてご不安等ございましたら、ご相談ください。

- ・(34期生)住所変更後、変更届を提出していない場合はご提出ください。

- ・(35期生)教育訓練給付制度(専門実践教育訓練)の支給希望の方へ

申請書類一式は原則として、再発行はできませんので、お取り扱いにはご注意ください。

本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」「スクーリングへの出席」「授業料の納入」が必須となります。

- ・受講の手引の表紙裏(表紙の次のページ)に“レポート作成・提出チェックリスト”があります。

レポートの作成・提出の前に必ず確認してください。

## ■Test Info . . . . .

国家試験に関する情報をお届けします

- ・第35回国家試験合格発表は、令和6年3月5日(火)です。←New

試験概要はこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1223028&c=3246&d=99c7>

- ・日本ソーシャルワーク教育学校連盟より、国家試験過去問題掲載のご案内です。←New

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1223029&c=3246&d=99c7>

※国家試験を受験するにあたっての「修了見込証明書」の差し替えについては、本養成所にてまとめて行いましたので、問い合わせや試験センターへの提出は必要ありません。

※国家試験合格発表後、本養成所よりアンケートをお送りいたします。アンケート集計結果は、厚生労働省に提出するため、必ずご回答をお願いいたします。

## ■Plus Info . . . . .

その他の情報をお届けします

- ・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1223030&c=3246&d=99c7>

- ・本養成所では、皆さんの後輩にあたる第36期生の出願を受け付けております。

現在、3期募集を受付中です。皆さんの周りで社会福祉士取得を目指している方、関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非とも本養成所をご紹介しますようお願いいたします。

出願手続き等についてはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1223031&c=3246&d=99c7>

資料請求についてはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1223032&c=3246&d=99c7>

## ■Back Number . . . . .

過去のバックナンバーはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1223033&c=3246&d=99c7>

■Plus Column . . . . .

【受験対策ミニ講座第 20 号／学びのサイクルは続きます】

このメルマガでも直前対策や寒さ対策などをお伝えしてきました。皆さんも想定できる限りの準備をして国家試験に臨まれたことと思います。

当日は、今まで繰り返してきたように、1分30秒のペースで進めることができたでしょうか。「2つ選びなさい」という問題は昨年と同じ20問でしたが、当日は「2つ」に下線が引いてありましたね。追い風になりましたでしょうか。

2月5日付で、社会福祉振興・試験センターのHPに「結果通知について」のお知らせが掲載されました。Test Infoからも参照できますので、確認してください。

皆さんは、半年以上、試験にむけて勉強を続けてきました。入学以来、試験勉強も含め、知識や技術、価値・倫理を学び、それらを確実に増やし蓄えてきました。今度は、その知識や技術、価値・倫理を使って、日々の暮らしや仕事を振り返ってください。そして、新たに生じる疑問を解決するために、さらに学ぶというサイクルを続けていきましょう。

自然災害や感染症に加え、職場や家庭の事情から当日受験しなかった方もいたことと思います。しかし、今まで重ねてきた時間は決して無駄にはなりません。次は積み重ねたところからのスタートです。これからも一緒に前に向かって歩んでいきましょう。

■次回の養成所ニュースプラスの配信は、3月1日頃を予定しています。修了生の方も事務連絡等ありますので、今しばらくおつきあいください。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus